

# 地域戦略実行をリードする トップからのメッセージ

リコーグループは日本、北米、欧州・中東・アフリカ、アジアパシフィック (APAC)・ラテンアメリカ (LA) などの地域で、グローバルに事業を展開しています。各地域では、お客様の“はたらく”の変革を支援すべく、顧客接点力というリコーの強みを生かして、地域特性や地

域のお客様のニーズに合わせ素早くソリューションを提供する地産地消型の開発体制を築いています。第21次中期経営戦略 (21次中経) のスタートにあたり、各地域トップが意気込みを語ります。

## 北米



**Carsten Bruhn**

リコーデジタルサービスビジネスユニット  
北米極統括 統括長  
Ricoh USA, Inc. 社長・CEO

### ハイブリッドかつボーダーレスなはたらく環境における 生産性向上を支援

北米では、リコーグループが21次中経で掲げるデジタルサービスの拡大に向けて、システムと機能の最適化や販売力の強化を進めています。また、私たちは、変化に素早く対応し、お客様の付加価値を高め、創造性の発揮やハイブリッドかつボーダーレスなはたらく環境を支えていくことを目指しています。

そこで、デジタルサービスのポートフォリオを見直し、デジタルサービス領域の成長ポテンシャルが高く、長年取引を続けてきた業界をターゲットに、市場開拓チームと営業チームの一部組織を再編しました。その結果、これらの業界においてサービス収益の55%以上を生み出しています。また、お客様と私たちのビジネス変革に資する企画・開発を共同で実施することで、お客様との関係性もより一層深まっています。

私たちの卓越した企業文化が、社員のエンゲージメントを高め、他の社員の活躍をサポートし、行動力や責任感を引き出しており、組織の変化への対応力を高めています。これこそが、私たちの使命と目指す姿であり、21次中経の中核を成す「はたらく」に「喜びを」の神髄です。

## 欧州・中東・アフリカ

### 人ファーストで、卓越した成果を生み出す

ビジネスや技術開発の意思決定において、人を中心に据えることがますます重要になってきています。リコーグループは「はたらく」に「喜びを」を使命と目指す姿に掲げ、これまで人を第一に考えた経営を続けてきました。

この具現化に向けて、私たちは、フィジカルとバーチャルの両面で、働く環境に関する市場をリードする知見を融合し、多様なサービス・ソリューションを生み出すことでお客様に比類ない価値を提供しています。

21次中経では、お客様やビジネスパートナーとの協業でその知見をさらに高めることに加え、欧州・中東・アフリカ地域において成長加速につながる買収も進めます。こうした事業拡大を実現するためにも、人材を惹きつけ、育成し、仲間として働き続けてもらえるような組織づくりに最優先で取り組みます。

業務プロセスの自動化や協業、イノベーションを進める上で、人を中心に考えることで、お客様や社員、そして私たちのビジネスに、卓越した成果を生み出していきます。



**Nicola Downing**

リコーデジタルサービスビジネスユニット  
欧州極統括 統括長  
Ricoh Europe PLC CEO

## アジアパシフィック・ラテンアメリカ



**上杉 恵一郎**

リコーデジタルサービスビジネスユニット  
APAC・LA 統括 統括長  
Ricoh Asia Pacific Pte. Ltd. 社長

### 成長を遂げる多様な市場向けに、多彩な人材の活用を通じて 最適なソリューションを提供する

リコーグループは、アジアパシフィックおよびラテンアメリカ地域で強固な顧客基盤を保有し、地域密着の販売・サポート体制を強みに事業を展開しています。それぞれの地域では文化、宗教、言語、そして商習慣の違い、一括りにできないことが特徴としてあげられます。一方、変化のスピードについては日本や欧州、北米を凌駕するものがあり、経済や都市の発展およびデジタル化の進展速度については目を見張るものがあります。

そうした変化に対応し、私たちはそれぞれの地域に真摯に向き合い、お客様の課題を解決に導くサービスインテグレーターとして成長することを目指しています。その成長を支えるアプローチは、日本や欧州、北米などのお客様ですでに導入され、実績のあるソリューションやサービスを、他社に先駆けてこれらの地域のお客様に導入することです。多種多様なお客様のニーズやご要望を知り尽くしている私たちが、グループのシナジーを最大化し、その地域のお客様にとって最適なソリューションを提供することで、お客様満足を獲得しています。

またこの地域特有の人材の多様性も大きな強みであり、人材面でのリコーグループへの貢献も実現していきます。

## 日本

### デジタル技術で新たな価値を創造する サービスインテグレーターへ

日本において、リコーグループは約100万事業所のお客様基盤と全国をカバーする地域密着の販売・サポート体制を強みに、事業を展開しています。市場では、働き方改革関連法や電子帳簿保存法、インボイス制度などの法改正への対応や、情報セキュリティリスクへの対策ニーズの高まりに加え、デジタル技術で仕事の生産性を高めるための取り組みが加速しています。

日本を統括するリコージャパンの21次中経では、目指す姿として「デジタル技術を活用した新しい価値の創造により、お客様と共に成長し、地域社会に貢献するサービスインテグレーター」を掲げています。お客様価値の高いデジタルサービスの提供に向け、ハードウェア、アプリケーション、サポート&サービスを組み合わせる業種・業務ごとの課題解決に貢献するソリューションモデルを拡充し、お客様への価値提供領域を拡大していきます。また、ソリューションの提供において、導入から活用までを一貫してサポートできる体制の強化も進めます。

こうしたお客様への価値創造・提供の原動力は「人財」です。人的資本への投資を拡大し、人財スキルを高めていきます。そして、お客様からの信頼を通じて、お客様・地域社会と共に成長してまいります。



**笠井 徹**

リコーデジタルサービスビジネスユニット  
日本極統括 統括長  
リコージャパン株式会社 社長